

令和4年

お盆施餓鬼・祈願大法要のご案内

法要に参加し、ご先祖さま代々の諸霊と有縁無縁の精霊に
皆さまの真心をご回向しましょう

標記ご案内の通り、毎年恒例のご先祖さまのお盆
供養、「盆大施餓鬼大法要」を、下記の要領で厳肅に
お勤めいたします。コロナ禍の世の中に慣れてはまい
りました。当たり前前に出来ていた事が出来ずスト
レスを感じます。日々コロナ収束を願いながら、当日
は、「ご先祖さまのご供養にあわせて、コロナ疫病退散
祈願の法要に、是非ご参詣いただきますよう、ご案
内申し上げます。

法要には、皆様マスクをつけていただき、「三密」に
ならぬよう配慮いたします。

昨年、「平常心を失い不安と恐怖と満たされない
思いは、怒りの心となり、「心の餓鬼」を知らず知ら
ずのうちに育んでいます」と記しましたが、まさにロ
シアとウクライナでは血で争う地獄と化しています。
どうして相手を思いやる事が出来ないのでしょうか。ど
うして相手を敬う事が出来ないのでしょうか。

合掌は相手を敬う気持ち
を表した姿です。敬われた側も決
して悪い気持ではないと思いま
す。小さな事ですが、忘れては
いけない大事な事だと思いま
す。周りの人に伝えましょう。

「お盆」とは、「盂蘭盆会(うらぼんえ)」の語源で、「逆
さまに吊り上げられた苦しみ」を意味します。経典
には、お釈迦様の弟子の目連さまが餓鬼道で苦しむ
母を救うため、お釈迦さまの教えに従い多くの僧を
招いて供養した功德によって、母は餓鬼道から救わ
れた事に由来します。

「お施餓鬼」とは、お釈迦様の弟子の阿難さまが餓鬼
に飲食を施し救われた話に由来します。施餓鬼会
は、我が家の先祖だけでなく、三界万霊・有縁・無縁
すべての霊に飲食を施し供養します。三界万霊とは
「全ての生きとし生けるもの」を表します。

「お塔婆供養」とは、皆さまの「
先祖さま・父母・祖父母さまの精
霊に「卒塔婆」をお供えします。
塔婆供養は、施主が先祖に捧げ
る最大の善行とされています。



日時 7月31日(日)午前10時

盆施餓鬼供養・ご先祖ご回向

お塔婆大供養のご回向厳修

■今年初盆に当たられる貴家は、別紙をご覧ください。

亡き人の戒名(法名)で塔婆供養されます方は7月20日迄にお申し込みください。

※今回も当日受付の混雑を避けるため、振込用紙をご利用くださいませ。

同封のお供え用紙は、当日受付にお出しくださいます。お供物を必ずお受け取り
くださいませ。尚、ご都合でお参りできない時は、事前にお供え用紙をご持参、又はご
郵送ください。当日ご供養申しあげます。

お願い

良雲山 長性院

去年のお施餓鬼の風景 餓鬼への供養と、ご先祖さまへの塔婆回向を皆さまと共にいたします

